

今後の文化芸術政策の目指すべき姿 (ビジョン)	今後5年間の文化芸術政策の基本的な方向性 (ストラテジー)		主な指標候補(例)	主な基本的な施策の例 <small>※横断的施策①関連分野との連携協働 横断的施策②2020レガシーの創出</small>
文化芸術の創造と発展、次世代への継承 Creation, Deepening and Succession <ul style="list-style-type: none"> 人々が文化芸術の価値を重視する社会の実現を目指しており、多くの人々が我が国の文化芸術を誇りに感じている 若手の新進芸術家等が次々と養成され、国外の芸術祭やコンテスト等で活躍している 文化財のみならず、芸術や芸能の知識・技能・物品等が次世代に確実に継承されている 劇場、美術館、博物館等の文化施設で優れた文化プログラムが次々と行われ、多くの人々が参加している 	戦略1文化をつくる 文化芸術の創造・発展・継承	世界水準の文化芸術の創造と発展を図るとともに、文化芸術を生み出す創造的な人材を含め、我が国の優れた文化芸術を次世代へ確実に継承する	<ul style="list-style-type: none"> 国際コンテスト等での入賞、海外での芸術祭への参加状況(※第3次教育振興基本計画での指標候補) 国民の誇りとして「文化・芸術」が挙げられている割合(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 芸術の振興 メディア芸術の振興① 芸能の振興、伝統芸能の継承・発展 物品の保存、知識及び技能の継承① 新進芸術家等の養成② 文化財の保存と活用 著作権等の保護及び利用 国語の正しい理解 劇場、音楽堂等の活性化② 美術館、博物館、図書館等の充実② 顕彰
文化芸術によりイノベーションを生む、活力ある社会の形成 Cultural Innovation <ul style="list-style-type: none"> 斬新な文化が創造され、芸術、音楽、キャラクターなどのコンテンツが次々と生み出されている ネットを活用して様々なコンテンツが発信される 全国各地で今までにない魅力的な若者文化が萌芽し、日本のイメージが向上するとともに、訪日外国人数が増える 食文化などの多様な文化が全国各地で生まれ、地域社会・経済が活性化している 	戦略2文化で稼ぐ 文化芸術によるイノベーション	我が国の多彩な文化芸術を活用して、若者文化の萌芽を支援し、革新的な文化芸術を切り開くなど、文化芸術によるイノベーションを起こす	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人数(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 全国レベルの芸術祭の開催 情報通信技術の活用推進①② 若者文化の萌芽支援② 著作権等の保護及び利用
文化芸術をアイデンティティとし、多様な価値観を受け入れる、心豊かな社会の形成 Diversity and Well-being <ul style="list-style-type: none"> 高齢者、障害者、在留外国人等、あらゆる人々が、あらゆる場所で文化芸術の場に参画する機会がある 文化施設、国内外の文化イベントにおいて多言語化対応が進み、多くの訪日外国人が参画し、日本文化に触れている 在留外国人の日本語学習が進み、日本の文化を海外に次々と発信している あらゆる文化施設で女性が活躍し多様な文化プログラムが展開されている 	戦略3文化で世界とつながる 文化芸術による国際性の深化	2020年五輪を契機に、国内外で多彩な文化プログラムが展開され、国際交流が深化され、日本の文化を戦略的かつ積極的に海外発信する	<ul style="list-style-type: none"> 国際コンテスト等での入賞、海外での芸術祭への参加状況(再掲) 在留外国人の日本語学習者の割合(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 国際文化交流・協力の推進① 文化財国際協力の充実 日本語教育の普及及び充実 多言語化①② 近現代の文化遺産や美術への対応 日本文化発信の戦略的推進①② 著作権等の保護及び利用
文化芸術を通じた地域コミュニティの形成 Cultural Community <ul style="list-style-type: none"> 地域の文化財の価値を人々が再認識し、総合的かつ一体的に保存・活用する取組を行っている 地域の芸術祭にあらゆる人々が参加するなど、多くの人々が地域の文化的環境に満足している 海外から多数の外国人が訪日し、地域の文化施設を訪問したり、地域の文化イベントに参加している 2020年五輪を契機に全国各地で多彩な文化プログラムが展開され、オリンピックムーブメントの普及が進んでいる 	戦略4文化で地域をつなぐ、社会をつくる 文化芸術による多様な価値観の形成	文化芸術の成果を、あらゆる人々が生涯を通じて、あらゆる地域で容易に享受できる環境を整えるとともに、地域の文化芸術資源を掘り起こし、積極的に活用する	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の文化芸術活動の参加率(第4次基本方針での成果指標) 在留外国人の日本語学習者の割合(再掲) 地域の文化的環境に対して満足する国民の割合(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住の文化を含む生活文化、国民娯楽、出版物の普及等の暮らしの文化① 高齢者の文化芸術活動の支援① 障害者の文化芸術活動の支援①② 在留外国人等の文化芸術活動や日本語学習の支援 地域の芸術祭① 文化財の活用・公開、日本遺産、歴史文化基本構想等① 地域における文化芸術振興、沖縄文化、アイヌ文化 地域の文化芸術活動の場の充実② 公共の建物等の建築等に当たっての配慮① 文化プログラムの展開② 著作権等の保護及び利用
	戦略5人をつくる 専門人材の確保と教育による裾野の拡大	文化芸術を支える専門的人材の確保を支援するとともに、文化芸術に関する教育を充実し、文化芸術活動の裾野を拡大する。	<ul style="list-style-type: none"> 文化施設における専門的人材の配置状況(新規) 国民の鑑賞、鑑賞以外の文化芸術活動への参加率(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保存修復等に関する人材の養成、美術館・博物館等の専門人材の養成・研修 NPOやボランティアを含む地域の文化芸術活動の担い手の育成② マネジメント人材、技術者等の多様な人材の確保 芸術家等のキャリア形成支援、地位向上① 学校教育、社会教育における国語教育 学校教育、社会教育における著作権教育 国民の鑑賞等の機会の充実 学校教育、社会教育における文化芸術教育の充実 文化芸術団体のマネジメントの強化②
	戦略6ネットワークをつくる 多様な財源の確保と国民理解の増進	地域のプラットフォームをつくるとともに、多様な財源を確保するため、文化芸術政策に関するエビデンスの蓄積を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 国民の文化活動への寄付活動を行う割合(第4次基本方針での成果指標) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のプラットフォームづくり② 地方公共団体及び文化芸術団体への多様な財源の先進的な情報の提供と共有② 民間の支援活動の活性化、多様な財源の先進的な事例の提供② 民間事業者を含む関係機関相互の連携強化①② 文化プログラムに対する評価検証② 政策形成への民意の反映、エビデンスの充実 民間をはじめ多様な財源の確保②